

津市立明合小学校

津市立明合小学校では、地域の樹木や自然に親しみ、その理解を深めるために、1、2年生の子どもたちを対象に、「地域の樹木に親しむ」と題して森林環境教育を実施しました。

第1回目の平成27年1月16日(金)には、2年生16人が校庭に出て、講師の「森のせんせい」の方々の指導により、ネイチャーゲームを通して、ヒラヤマスギやカイヅカイブキ、ヒサカキ、タイサンボクといった木々と触れ合いました。その後、教室で、年輪についてのお話を伺った後、丸太を使ったジグソーパズル作りを行いました。

また、第2回目の2月6日(金)には、1、2年生27人が秘密キチ研究会や「森のせんせい」の方々の指導のもと、校庭で、地域の竹を使ったスタードーム作りを行いました。その後、完成したドームの中で、秘密キチ研究会の方々から、拡大する竹藪についてのお話を伺った後、竹に関するクイズにも取り組みました。

全2回の授業を通して、子どもたちは、校庭や地域にある木々に触れ合い、その種類や特性を理解することができました。

1月16日 校庭の樹木に親しむ



ネイチャーゲーム



年輪の話



完成した丸太ジグソーパズル

時間	1/16 1時間40分 2/6 2時間
場所	校庭及び教室
対象者・人数	1/16 2年生16人 2/6 1年生11人・2年生16人 計27人
講師	1/16 県が登録する森のせんせい 6人 2/6 秘密キチ研究会 幸田高由さん 松浦まりなさん 山尾卓司さん 県が登録する森のせんせい 3人
内容	1/16 ネイチャーゲーム、年輪の話、 丸太ジグソーパズル作り 2/6 スタードーム作り、竹の話
備考	「みえ森と緑の県民税」を活用した 森林環境教育出前授業